



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 石油資源開発株式会社

コード番号 1662 URL <https://www.japex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 昌宏

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 松本 明紀 TEL 03-6268-7111

配当支払開始予定日 -

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	229,938	2.1	39,868	2.9	48,162	△16.8	36,515	△15.6
2023年3月期第3四半期	225,105	31.4	38,742	232.6	57,878	135.9	43,286	-

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 67,257百万円 (40.5%) 2023年3月期第3四半期 47,880百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	673.93	-
2023年3月期第3四半期	793.00	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	601,935	502,683	78.0
2023年3月期	568,180	457,169	74.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 469,273百万円 2023年3月期 425,632百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	150.00	-	220.00	370.00
2024年3月期	-	125.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	125.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,700	△1.7	50,700	△18.3	59,100	△28.9	45,000	△33.2	833.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	54,300,076株	2023年3月期	54,300,076株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	576,053株	2023年3月期	73,730株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	54,183,142株	2023年3月期3Q	54,586,057株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
3. 補足情報	7
生産・販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における売上高は229,938百万円と前年同期に比べ4,833百万円の増収（+2.1%）となり、売上総利益は62,745百万円と前年同期に比べ1,143百万円の減益（△1.8%）となりました。前年同期に比べ増収減益となった主な要因は、北米及び中東における原油の販売量が増加した一方で、原油等の市況価格が前年同期に比べ沈静化し、原油、天然ガス及び電力等の販売価格が下落したことなどによるものです。

探鉱費は、2,018百万円と前年同期に比べ17百万円増加（+0.9%）し、販売費及び一般管理費は20,858百万円と前年同期に比べ2,287百万円減少（△9.9%）した結果、営業利益は39,868百万円と前年同期に比べ1,125百万円の増益（+2.9%）となりました。

経常利益は、主に持分法による投資利益や為替差益が減少したことなどにより、48,162百万円と前年同期に比べ9,716百万円の減益（△16.8%）となりました。

税金等調整前四半期純利益は、前年同期に比べ9,710百万円減益の48,141百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ6,771百万円減益の36,515百万円となりました。

なお、売上高の内訳は次のとおりであります。

（イ）E & P事業

E & P事業の売上高は、北米及び中東における原油の販売量が増加したことなどにより、72,841百万円と前年同期に比べ36,938百万円の増収（+102.9%）となりました。

（ロ）インフラ・ユーティリティ事業

インフラ・ユーティリティ事業の売上高は、原油等の市況価格の沈静化に伴い販売価格が下落したことや、天然ガス及び液化天然ガスの販売量が減少したことなどにより、110,714百万円と前年同期に比べ31,034百万円の減収（△21.9%）となりました。

（ハ）その他

請負（掘さく工事及び地質調査の受注等）、液化石油ガス（LPG）・重油等の石油製品等の販売及びその他業務受託等の売上高は、46,383百万円と前年同期に比べ1,070百万円の減収（△2.3%）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ33,755百万円増加し、601,935百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ32,578百万円の減少となりました。これは、現金及び預金ならびに原材料及び貯蔵品が減少したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ66,333百万円の増加となりました。これは、有形固定資産における坑井等の計上及び投資有価証券における時価の上昇に伴い、それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ11,759百万円減少し、99,251百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ23,370百万円の減少となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ11,611百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価上昇などにより繰延税金負債が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ45,514百万円増加し、502,683百万円となりました。これは、利益剰余金ならびにその他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月10日に公表いたしました予想から修正しております。

詳しくは、本日2024年2月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	191,956	166,668
受取手形、売掛金及び契約資産	48,474	50,969
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	2,216	2,786
仕掛品	11	211
原材料及び貯蔵品	21,613	17,179
その他	14,574	8,450
貸倒引当金	△54	△54
流動資産合計	281,791	249,212
固定資産		
有形固定資産	118,411	157,466
無形固定資産	5,569	5,478
投資その他の資産		
投資有価証券	115,940	149,089
その他	46,855	41,116
貸倒引当金	△47	△47
海外投資等損失引当金	△341	△380
投資その他の資産合計	162,407	189,777
固定資産合計	286,388	352,722
資産合計	568,180	601,935
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,489	10,451
未払法人税等	9,333	7,508
引当金	2,331	1,390
その他	26,096	21,530
流動負債合計	64,250	40,880
固定負債		
繰延税金負債	20,461	28,566
退職給付に係る負債	3,428	3,414
引当金	620	291
資産除去債務	20,043	21,549
その他	2,206	4,549
固定負債合計	46,759	58,371
負債合計	111,010	99,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,288	14,288
利益剰余金	362,989	380,700
自己株式	△136	△2,893
株主資本合計	377,141	392,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,324	67,160
繰延ヘッジ損益	△699	△2,214
為替換算調整勘定	2,275	11,811
退職給付に係る調整累計額	590	419
その他の包括利益累計額合計	48,491	77,177
非支配株主持分	31,536	33,410
純資産合計	457,169	502,683
負債純資産合計	568,180	601,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	225,105	229,938
売上原価	161,216	167,193
売上総利益	63,888	62,745
探鉱費	2,000	2,018
販売費及び一般管理費	23,145	20,858
営業利益	38,742	39,868
営業外収益		
受取利息	749	1,544
受取配当金	1,719	2,106
持分法による投資利益	6,734	1,516
為替差益	4,864	3,248
デリバティブ利益	6,082	—
その他	271	823
営業外収益合計	20,422	9,239
営業外費用		
支払利息	3	220
コミットメントフィー	235	240
災害損失引当金繰入額	576	217
その他	469	267
営業外費用合計	1,285	945
経常利益	57,878	48,162
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	27	21
特別損失合計	27	21
税金等調整前四半期純利益	57,851	48,141
法人税等	13,490	9,569
四半期純利益	44,361	38,572
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,074	2,056
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,286	36,515

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自2022年4月1日 至2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2023年4月1日 至2023年12月31日）
四半期純利益	44,361	38,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,142	20,833
繰延ヘッジ損益	85	△1,711
為替換算調整勘定	4,943	9,759
退職給付に係る調整額	△176	△171
持分法適用会社に対する持分相当額	809	△24
その他の包括利益合計	3,519	28,685
四半期包括利益	47,880	67,257
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,806	65,201
非支配株主に係る四半期包括利益	1,073	2,055

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月10日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議し、当第3四半期連結会計期間末までに自己株式510,800株を取得いたしました。

これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,772百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,893百万円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、当社の関連会社である(同)網走バイオマス第3発電所は、重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。

第2四半期連結会計期間より、Longboat JAPEX Norge ASの株式を取得したため、持分法適用の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間より、Blue Spruce Operating LLCの持分を取得したため、持分法適用の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度の時期的な変動により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）及び流動負債（その他）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

3. 補足情報

生産・販売の状況

① 生産実績

		前第3四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	(参考) 前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
E & P事業	原油 (kL)	513,632 (340,781)	820,921 (652,620)	751,616 (518,697)
	天然ガス (千m ³)	377,860 (6,800)	393,415 (45,925)	523,998 (14,136)
インフラ・ ユーティリ ティ事業	液化天然ガス(t)	1,258	—	1,258
	電力(千kWh)	1,783,118	2,284,202	2,509,471

(注) 1. 原油、天然ガスの()は海外での生産であり、内数です。

2. 天然ガスの生産量の一部は、液化天然ガスの原料として使用しております。

② 販売実績

		前第3四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	
		数量	金額 (百万円)	数量	金額 (百万円)	数量	金額 (百万円)
E & P事業	原油 (kL)	402,807	35,672	1,000,433	72,350	695,633	55,703
	天然ガス(海外) (千m ³)	5,260	230	42,723	490	11,494	360
	小計		35,902		72,841		56,063
インフラ・ ユーティリティ 事業	天然ガス(国内) (千m ³)	692,086	62,625	646,318	55,741	989,051	97,360
	液化天然ガス (t)	213,137	34,877	99,611	10,193	340,503	51,572
	電力(千kWh)	2,146,280	40,843	2,641,776	40,059	3,005,864	58,735
	その他		3,400		4,719		5,988
	小計		141,748		110,714		213,657
その他の事業	請負		6,121		4,837		7,750
	石油製品・商品		39,835		39,028		56,573
	その他		1,496		2,517		2,447
	小計		47,454		46,383		66,771
	合計		225,105		229,938		336,492

- (注) 1. 「原油」には、当社グループが鉱山より産出した原油及び他社から購入した原油が含まれております。
2. インフラ・ユーティリティ事業の「天然ガス(国内)」は、国内において導管により供給されるガスであり、国産天然ガスとLNG気化ガスの合計です。国産天然ガスの生産拠点と、気化ガスの製造拠点であるLNG基地とは当社パイプライン網で連結され、これらのガスは当社供給ネットワークで一体となって販売されることから、インフラ・ユーティリティ事業に区分しております。
3. インフラ・ユーティリティ事業の「その他」には天然ガスの受託輸送及び発電燃料用LNGの気化受託等が含まれております。
4. その他の事業の「石油製品・商品」には、液化石油ガス(LPG)、重油、軽油、灯油等が、「その他」にはその他業務受託等が含まれております。